



ひだまり

第7号

理事長あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

昨年もまた「コロナ禍」に振り回された1年間でしたが、皆様には元気に輝かしい新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

私達の「うまぐりの里」も一昨年と同様に、各種事業が中止又は延期となりましたが、利用者・保護者の御理解・御協力を頂き、職員の独創的な内容変更により、運動会やクリスマス会が、利用者と職員だけで楽しく実施出来た事に心から感謝申し上げます。

更に、木工・菓子製造作業については、各種イベントが中止になるなかにも拘わらず、御支援・御協力企業、保護者等の皆様に温かい御理解を頂き、減収を最小限に食い止められました事に謹んで御礼申し上げます。

さて、今年は念願の「第2グループホーム(仮称)」建設に向けた内容の具体化を進展させなければなりません。年内には、予定地の取得と整地作業に進み、建設の設計に取り組まなければなりません。職員の皆様には、通常業務のほかにこれらに関する業務が付加されますので、保護者及び役員の皆様の御支援・御理解をお願い申し上げます。

令和4年は、干支では「壬寅(みずのえ・とら)」年になります。今年こそは「新型コロナウイルス」に負けず、猛虎になって、明るく楽しいそして皆が喜びに溢れる1年になるようお互いに頑張りましょう！

理事長 岩川 和男

保護者会長あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族共々幸多き新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃から法人関係者の皆様には保護者会の活動に対し、多大なるご協力とご理解を賜り誠に有難うございます。厚く御礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルスの影響から、2年連続で保護者会のほとんどの事業が中止となってしまいました。工房と日程調整をしながら、秋に主な事業を予定したにもかかわらず実施することができず、すごく残念に思っております。

今のところ感染者が少ない状況が続いておりますが、新しい変異株の流行が確認されるなどまだまだ安心できませんが、今の感染者の少ない状態がこのまま続いてくれば、今年なんとかみんなの笑顔が見られるような事業を再開できるのではないかと期待しています。

末筆になりましたが、法人の益々のご発展と関係各位のご健勝、ご多幸をお祈りして新年のご挨拶とさせていただきます。

保護者会長 佐野 義晴

「栃木市の歴史を訪ねる」

栃木市は、東山道が通り、現在の県庁にあたる下野国庁があり、奈良・平安時代から歌枕で多くの人に詠まれた室の八島、しはぶきの杜、伊吹山、標芽ヶ原等があります。

郷土の偉人で栃木市にゆかりのある史跡を訪ねてみませんか。

一人は、日光開山したことで知られる勝道上人(しょうどうしょうにん)。(父親は下野国庁の高官(介)であり下野国庁跡、大神神社に関係があります。)開山・創建した出流山満願寺、伊吹山善応寺(観音堂のみ残る)、19歳まで過ごしたふるさと都賀町木の華厳精舎、華厳寺(観音堂が残るのみ)。鍋山の法蓮寺、岩舟の恵生院等々。

二人目は、日本で初めて大師号を贈られた慈恵大師円仁(じけいだいしえんにん)、岩舟町下津原の生誕地、9歳から6年間修業した大慈寺、独鈷水御堂、御母公の墓、開山・創建した大平山神社、太山寺、連祥院六角堂、下皆川の日枝神社、牛久の牛来寺等々。

郷土の誇りでありますお二人を偲んでみましょう。

コロナウイルス感染症対策をしっかりとお願いします。

❖ 唐を旅した時の旅行記「入唐求法巡礼行記(にっとうくほうじゆんれいこうき)」、世に出て欲しいですね。

(マルコポーロの「東方見聞録」より学術的価値が高いとされている。)

うまぐりの里評議員 小倉 治雄



円仁像



善応寺

～コロナ禍での支援・私が思うこと～

見えない相手との闘いからもう2年。2021年もあつという間に終わろうとしています。今年1年も大変お世話になりました。

2回のワクチン接種済みの方が増えたことで、一時感染者の数が大幅に減り、喜んでいたのもつかの間、新種のおミクロン株の影が近づいてきています。

現在工房では、なんとかコロナウイルスの感染を防ぐことができおり、これも、利用者・保護者の皆様のご協力によるものです。そして、工房での生活では、利用者の皆さんにお願いしてばかりで、手洗いうがい、手指の消毒、マスクの着用、ソーシャルディスタンスetc. . .。いつも話を聞いてくれてありがとうございます。「あともうちょっと」と言い続けてずいぶん時間が経ってしまいましたね(笑)

さて、利用者・保護者の皆さん、この一年のゆーあい工房はいかがだったでしょうか。今年こそはと思った2021年、工房行事・イベントは今年も中止または縮小しての開催となりました。その中でも「少しでも楽しい思い出を作ろう」と、感染予防に努めながら職員一丸となって様々な行事ができたと思っています。来年こそはゆーあい工房まつりの復活など、保護者の皆さんも参加できる楽しい行事がたくさん実施されることを願っています。

そして私は今日も「あともうちょっとだからがんばろう」と声を掛け続けるのです。

業務マニュアル整備委員会活動報告

業務マニュアル整備委員会は、令和3年4月から、業務のマニュアルをつくることを目的に、3名の職員が月1回のペースで集まって、活動しています。

職務分担表をもとに業務を分類し、担当する職員を中心に作成したものについて、確認等を行っています。

現在、36に分類した業務のうち、32のマニュアルについて確認をしましたが、正直のところ、お手本がない中手探りで活動しているため、どこからどこまでをマニュアル化すべきか難しいところもあり、今後、内容等について精査していく必要があると感じています。

ただ、この委員会の活動を通して、日々の私たちの業務を違った視点から見つめ直すことができているので、引き続き、前向きに取り組んでいきたいと思っています。

委員 川又 正久

事業継続計画(BCP)・虐待防止マニュアル作成委員会

今年4月に「BCP整備委員会」、「虐待防止マニュアル作成委員会」を立ち上げ、今年度までに災害時における事業継続計画と虐待防止に関するマニュアルの作成のため、活動しています。

事業継続計画(BCP)とは、「平常時の対応」「緊急時の対応」の検討を通して、地震や風水害などの大災害時といった緊急時に施設の事業を継続、または早期に復旧するためにあらかじめ策定する計画になります。東日本大震災の経験や栃木市の台風による大雨災害があったことから、情報を集め、緊急時の対応と備蓄品のチェック等を行っています。

ゆーあい工房のすぐ隣に巴波川が流れていますので、準備に念を入れて作成を目指しています。

虐待防止マニュアル作成委員会は、利用者の皆さんの安全と人権保護の観点から、適正な支援が実施され、利用者の自立と社会参加のための支援を妨げることのないよう、委員会を開催し、虐待防止に努めることを目的としてマニュアル作成を行っています。

理念や倫理綱領を掲げ、利用者・保護者の皆さんが、安心・安全に通える施設とし、職員に対しても、定期的にチェックリストを用いて虐待につながるような支援が行われていないか等の調査・指導を行っていく予定です。

これからもゆーあい工房が順調に運営でき、楽しく過ごせるよう努めていきたいと思っています。

委員 渡邊 啓之

グループホーム整備委員会の報告

法人のグループホーム整備委員会は、これまで9回開催されました。

最近の会議では、入居希望者の面談結果や県との協議結果などが報告されました。また、候補地の選定を第一課題とし検討を重ねた結果、数か所あった候補地の中から、「栃木市大平町蔵井」の土地に決まりました。

現在は、建物平面図や資金計画などについて検討が始まっています。

グループホーム整備職員部会は、これまで8回開催されました。

「2棟目のグループホームをどんなものになりたいか。」というテーマで、いろいろなことを検討し、その結果を職員の声として、法人のグループホーム整備委員会に提出させていただいています。

法人のグループホーム整備委員会でも、グループホーム整備職員部会でも、障害を持つ仲間たちの快適な暮らしにつながるよう、取り組んでいきたいと思っています。

委員 川又 正久

利用者紹介

今回の紹介は、小森亜也(あや)さん・高瀬智恵子さんのおふたりです。

小森さんと高瀬さんは同級生。生まれ育った家がとても近く、そのため幼少の頃から家どうし仲良く過ごされていました。

昨年の秋、工房ホールの座布団カバーが汚れてきたので、手作りしようということに。小森さんは何事にも几帳面な質。高瀬さんは土日を使って小物を手作りしていました。

そこで、おふたりに暇な時に手縫いで座布団カバーを縫ってほしいとお願いし、毎週末に自宅で「ち〜くち〜くち〜クチク」と手縫いでカバーを仕上げてくださいました。約1ヶ月半で、ホール内の座布団カバーがすべて新調されました！！

縁起の良い鶴と亀、真っ赤なイチゴ柄の手ぬぐいは、岩舟町下津原の「和田商店さん」から寄付してもらった「日本手拭い」です。おかげでホールは、とても華やかになりました。



❀おふたりからの感想です❀

高瀬智恵子さん

座布団カバー作りは楽しかったです。つるとかめがとても可愛いです。
またやりたいです。

小森亜也さん

私は、座布団を丁寧に作りました。しつけ糸に沿って、細かく縫うことに気がつけました。
とても上手に出来上がりました。



「つぶやき」

みなさんは夢を見ますか？

私は夢を結構見る方だと思います。リアルに覚えていることもあれば、楽しかったなー、怖かったなーという気持ちで起きることもあります。一時は「夢辞典」を買って調べたりもしていました。おもしろいことに、夢に出てくる内容は現実に悩んでいることや、気になっていることが多いです。私の夢には、ゆーあい工房の仲間たちがよく登場します。よく覚えているのが、夕暮れ時の公園で「だるまさんが転んだ」をやって遊んでいる夢をみたことです。工房に勤め始めたころ、毎晩のように見ていました(´▽`)

あとは、家族が出てくることが多いですね。二人の息子が怪獣になって追いかけてきたときは本当に怖かった…。あー私の生活の中心はこのふたつなんだなあと感じています。その時の自分の状況や気持ちが確認できるバロメーターになっているように思います。

しかし、最近は年齢のせいか、よく眠れないと疲れが取れない。そこで始めたのがCMでもやっている「ヤクルト1000」を飲みはじめました。すると、前よりも夢を見るのが減ってしまい、それはそれでつまらない。自分でもわがままだなあと感じますが、うまくバランスをとって夢を見ることも楽しみたいなど思いながら過ごしています。

何か面白い夢を見るのがあったら教えてください(o^—^o)夢辞典で調べますよ！

生活支援員 赤堀 美穂



この一年

高橋 清子^{みき}(未来さん保護者)

この一年、新型コロナウイルスの流行で大きく生活が変わってしまいました。ゆーあい工房では、いろいろな事業が中止となり、マスクが日常生活から無くてはならない存在となってしまいました。

我が家でも夫婦で営業していたお店を閉める事になり、生活が一変！！

そんな中、ジャム作りが大好きな私。今までにいちごをはじめ、ブルーベリー、ゆず、りんご、柿等々いろいろなジャムを作ってみました。あるトマトの出会いで、『トマトジャム』を作ることに...

熟した赤いトマトと未熟な青いトマトを使って、それぞれのジャムを作りました。そのお味は？というと、いがいやいがい！！フルーティでパンやヨーグルト、アイス等によく合うジャムができてびっくり！！

今後は、このトマトを使って、パンやお菓子作りに娘の未来と一緒に挑戦していきたいと思っています。そして、これをお店に出せたらと願って日々勉強していきたいと思っています。

早く日常生活が元に戻る事を祈りつつ。

お勧めスポット 「白鳥飛来地・黒川」



令和3年1月末のこと、壬生町羽生田を流れる黒川に白鳥が飛来していると耳にしたので、家族で行ってみました。当時は、国内・県内ともに新型コロナ感染者数が年明けから再び高い数値となり、誰もが毎日緊張と不安の中にあっただ頃でした。本来なら外出もままならない時期ではありましたが、ひとけの引く夕方をねらい、防寒対策をバッチリして思い切って出かけたことを覚えています。(風邪をひいて熱でも出せば相当に面倒なことになりましたので。)

黒川橋にある案内板のとおり車を進め川沿いに降りると、管理が行き届いた駐車スペースと観賞ゾーンが準備されていました。目の前の黒川の水だまりでは、越冬で飛来した30数羽の大白鳥・小白鳥がゆったりと羽を休め、時には川の中に頭を入れて、おそらく水草でも採っていたのでしょう。優雅でたおやかな姿にしばし見とれながら、色々なことを心の中で問いかけました。

❖君たちはいったいどの国からどれ位の時間をかけてここに辿り着いた？お疲れさまだね。

❖故郷へ飛び立つ日はどうやって決める？ 誰かが言い出すの？

❖その時はみんなで行くのでしょうか？はぐれてしまったらどうなる？等々...

つかの間でしたが、自由気ままな心を取り戻し小さな幸せを感じた風景となりました。あれから間もなく1年が経ちます。早いようなゆっくりのような、とても複雑な1年でもありました。

先日私の家族が、仕事で黒川沿いを通ったところ、数羽の白鳥飛来を確認できたと聞きました。12月7日のことです。今年、ゆーあい工房の利用者を連れてぜひ是非行ってみたいなど、飛来情報に心が馳せました。

その時は、もひとつ聞いてみたい。去年会った白鳥達っておなじところに帰ってくるものなのでしょうかね〜。

興味のある方は、一度行ってみてはいかがでしょうか。3月初旬まで白鳥は滞在するようです。

検索🔍 [黒川 白鳥飛来地](#)

木工作業班からの近況報告

今回は、木工作業班から3つの製品のご紹介をします。

まず初めにご紹介するのは「とちぎ国体コースター」です。来年、2022年には、栃木県で「いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会」が開催されます。この大会を盛り上げる為、イベント等でのPR品として、コースターを製作中です。栃木県・とちぎセルフセンター様より依頼を受け、本大会までに2万枚という大量のご注文を頂いています。工房で承っているデザインは、トチノキの花で、新しいレーザー加工機をフル稼働させながら、現在、仲間と共に製作に励んでいます。

2つ目にご紹介するのは「コロナワクチン接種済キーホルダー」です。今年の夏、緊急事態宣言中、自主製品の売り上げが伸び悩む中、何かお客様に役立てる新しい商品ができないか模索していたところ、職員のアイデアから、すぐに製作へと取り掛かりました。通常のキーホルダーより小さめにできておりますので、お出かけされる際に、さりげなく安心感をお伝えできるツールにさせていただけると嬉しいです。

最後にご紹介するのは「干支製品」です。毎年恒例ともなっている干支製品。今回も壁飾りと置物をご用意させていただきました。置物については、前年度までのかわいらしい2体の動物バージョンから一新し、ナチュラルな木目を活かした文字と動物のデザインとなりました。塗料も植物由来のオスモカラーで仕上げることで、よりヒノキの木質を感じやすくなっています。壁飾りは今回も、人気の茶枠とムク枠の2種類をご用意しております。

どの商品も自信作！これからも木工作業班から素敵なお品を皆様にお届けしていきます(^)

木工作業担当 大久保 美穂



菓子作業班からの近況報告

いつもゆーあい工房のパンをご利用いただきありがとうございます。

菓子工房では、シンプルな材料を使用し、購入された皆様が安心して食べられる美味しいパンと焼き菓子を、仲間と一緒に製作しています。

今回は新商品として2種類のパンと、先日納品させていただいたクッキーをご紹介させていただきたいと思います。

まずひとつめは、『惣菜パンのハムチーズパン』です。いつも納品先としてお世話になっている滝沢ハムさんのロースハムとチーズを巻き込んで焼き上げました。ハムとチーズの塩気が、ほんのり甘いパン生地と相性良く軽食におすすめです。

ふたつめは、『菓子パンのメープルパン』です。粒状のメープルの食感が楽しく、甘いい香りです。お客様より「メープルパンにはまってしまった！」との嬉しいお声をいただいております。

菓子工房では、数種類の焼き菓子も製作しています。先日は、栃木市交通防犯課様から、とち介クッキーのご注文をいただきました。たくさんのご注文有難うございました。

パンや焼き菓子は、その都度ご注文承っております。材料仕入れの関係がありますのでお早めにお知らせ頂けると助かります。皆様のご注文を菓子工房メンバー一同お待ちしております。

菓子作業担当 小林 倫子



行事いろいろ(2021年夏～冬)



「お月見」

お団子とうさぎをテーマに、童心に帰っておもちやとカードを作ったよ。



「リンゴ狩り」

久々にマイクロバスに乗って遠出したよ。自分でもぎったりんご。ちょっと甘酸っぱかったね！





「運動会」

青空の下、玉入れや障害走
などががんばりました！キッ
チンカーのランチ。とって
もおいしかったね。





「市内散策」

蔵の街や嘉多山公園、道の駅などに小グループで散策に。おやつタイムが一番の笑顔かな。



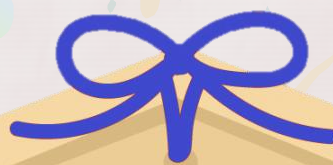
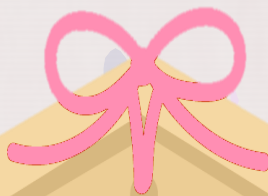
迎春





「クラブ活動」

永野川の公園で散歩を楽しみました。遊具って幾つになっても楽しいもの。



「クリスマス会」

楽器演奏にキッチンカーのオムライス。正月飾り製作とサンタからのプレゼント。楽しすぎたクリスマス会でした🎄





2022

年も、よろしくお願ひします！



おしらせ

寄付金のお知らせ

◎ゆーあい工房保護者会 様	
運動会支援金として	50,000円
クリスマス会支援金として	80,000円
◎中村美知子 様	30,000円
◎ゆーあい工房関係者(匿名) 様	50,000円

誠にありがとうございました。



ホームページリニューアルについて

法人並びに事業所の情報を掲載するホームページをリニューアルしましたので、下記のURLで検索してください。

 <https://www.umagurinosato.com/>

ショップゆーあい 再開について

いらっしゃいませ! ようやく元気な声と笑顔がショップゆーあいに戻りました。

コロナウィルス感染予防対策を始めて約1年と10か月ほどの間、販売日や販売時間の調整を行いながら、また休館するなど様々な工夫をして、ようやく通常に近い業務を取り戻すことができました。現在は、再開の目途が立ち、従来の販売日で開くことができいております。仲間たちの販売実習はもう少し感染症の様子を見ていきたいと思っておりますので、現在は販売員のおふたりが元気いっぱいの笑顔でお客様を迎えてくれています。

今は、ワクチン接種済みキーホルダーや干支製品が新商品として並びましたので、新しいラインナップをお楽しみいただけたと思います。ぜひ、ショップゆーあいに遊びに来てください。商品以外にも、季節の装飾や販売員さんとのお話も楽しいですよ!

今後も十分に感染予防対策に努めながら販売していきますのでこれからもどうぞよろしく願いいたします。

ショップ販売担当支援員 赤堀美穂

販売日:火・水・木・金・日曜日
販売時間:11:00~16:00
TEL:0282-25-3220



社会福祉法人うまぐりの里

法人本部、障害福祉サービス事業所ゆーあい工房
相談支援事業所めだか

〒328-0033 栃木市城内町2-62-14

TEL 0282-25-4001

Fax 0282-25-1575

E-mail yu-aikoubou@cc9.ne.jp

ホームページURL: <http://www.cc9.ne.jp/~yu-aikoubou/>

<https://www.umagurinosato.com/>

共同生活援助事業所なごみの家

〒329-4412 栃木市大平町北武井655-3

TEL・Fax 0282-21-7800

●編集後記●

●編集スタッフ●

小寒を迎え、今年も冬将軍がやってきました。ここから益々寒い日が続きますので、皆様お身体に気をつけてお過ごしください。

ひだまり7号の発行にあたり、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

うまぐりの里常務理事 中村 君枝
ゆーあい工房支援員 大久保 美穂
ゆーあい工房支援員 荒川 直人
ゆーあい工房支援員 小林 倫子